

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	74,456	71,911
受取手形及び売掛金	53,386	41,139
有価証券	8,300	8,300
商品及び製品	9,430	12,781
仕掛品	934	993
原材料及び貯蔵品	3,279	3,371
その他	2,167	3,188
貸倒引当金	△131	△113
流動資産合計	151,824	141,571
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,447	8,347
機械装置及び運搬具(純額)	4,466	4,456
工具、器具及び備品(純額)	1,457	1,422
土地	3,625	3,625
リース資産(純額)	515	739
建設仮勘定	512	670
有形固定資産合計	19,024	19,263
無形固定資産		
のれん	3,241	3,108
商標権	108	105
ソフトウェア	905	954
その他	567	564
無形固定資産合計	4,823	4,733
投資その他の資産		
投資有価証券	45,916	47,545
長期貸付金	386	415
繰延税金資産	1,627	1,735
投資不動産(純額)	2,956	2,949
その他	2,697	2,752
貸倒引当金	△469	△508
投資その他の資産合計	53,115	54,889
固定資産合計	76,963	78,886
資産合計	228,787	220,457

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,706	8,846
電子記録債務	9,070	8,064
短期借入金	506	490
未払金	25,126	18,498
リース債務	53	132
未払法人税等	4,423	2,507
未払消費税等	1,187	940
返品調整引当金	1,638	1,637
賞与引当金	2,355	3,413
資産除去債務	42	42
その他	1,940	2,554
流動負債合計	55,053	47,128
固定負債		
リース債務	472	610
繰延税金負債	2,812	2,818
退職給付に係る負債	2,057	2,044
役員退職慰労引当金	38	38
資産除去債務	77	77
その他	2,027	2,045
固定負債合計	7,485	7,635
負債合計	62,538	54,764
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,450	3,450
資本剰余金	4,183	4,183
利益剰余金	159,857	160,773
自己株式	△11,763	△14,543
株主資本合計	155,728	153,863
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,636	13,792
繰延ヘッジ損益	2	2
為替換算調整勘定	△318	△234
退職給付に係る調整累計額	△1,798	△1,730
その他の包括利益累計額合計	10,520	11,830
純資産合計	166,249	165,693
負債純資産合計	228,787	220,457

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
売上高	33,715	33,735
売上原価	12,438	12,448
売上総利益	21,276	21,287
販売費及び一般管理費	15,709	15,999
営業利益	5,567	5,287
営業外収益		
受取利息	58	72
受取配当金	4	7
不動産賃貸料	73	73
その他	79	25
営業外収益合計	215	178
営業外費用		
支払利息	4	4
売上割引	149	138
不動産賃貸原価	19	21
為替差損	160	23
その他	32	58
営業外費用合計	367	246
経常利益	5,416	5,219
特別利益		
その他	0	3
特別利益合計	0	3
特別損失		
固定資産除売却損	12	10
その他	0	0
特別損失合計	12	10
税金等調整前四半期純利益	5,403	5,212
法人税、住民税及び事業税	2,164	2,143
法人税等調整額	△582	△613
法人税等合計	1,582	1,529
四半期純利益	3,821	3,683
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,821	3,683

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益	3,821	3,683
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△247	1,156
繰延ヘッジ損益	△13	△0
為替換算調整勘定	△1,117	84
退職給付に係る調整額	72	68
その他の包括利益合計	△1,305	1,309
四半期包括利益	2,515	4,992
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,515	4,992
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年1月31日開催の取締役会決議に基づき、自己株式320,300株の取得を行いました。その結果、当第1四半期累計期間において自己株式が2,780百万円増加し、当第1四半期会計期間末において自己株式が14,543百万円となっております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書 計上額 (注) 3
	国内 家庭用 品製造 販売事 業	海外 家庭用 品製造 販売事 業	通信 販売事 業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	25,481	5,403	2,582	33,467	247	33,715	—	33,715
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,387	208	—	1,596	1,195	2,792	△2,792	—
計	26,868	5,612	2,582	35,064	1,442	36,507	△2,792	33,715
セグメント利益	4,929	730	20	5,680	210	5,891	△475	5,416

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送業、合成樹脂容器の製造販売、保険代理業、不動産管理、広告企画制作等を含んでおります。  
 2. セグメント利益の調整額△475百万円は、セグメント間取引消去及び各事業セグメントに配分していない収益及び費用であります。  
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産にかかる重要な減損損失を認識していないため、また、のれんの金額に重要な変動が生じていないため、固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報の記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書 計上額 (注) 3
	国内 家庭用 品製造 販売事 業	海外 家庭用 品製造 販売事 業	通信 販売事 業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	25,320	5,683	2,439	33,443	292	33,735	—	33,735
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,563	276	—	1,840	1,186	3,026	△3,026	—
計	26,884	5,959	2,439	35,283	1,478	36,761	△3,026	33,735
セグメント利益	4,699	712	77	5,489	223	5,712	△493	5,219

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送業、合成樹脂容器の製造販売、保険代理業、不動産管理、広告企画制作等を含んでおります。  
 2. セグメント利益の調整額△493百万円は、セグメント間取引消去及び各事業セグメントに配分していない収益及び費用であります。  
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産にかかる重要な減損損失を認識していないため、また、のれんの金額に重要な変動が生じていないため、固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。